



新規現場のご紹介

新商業施設

土山駅南に今月15日に商業施設がオープンしました。同施設は、大手スーパー、ドラッグストア、100円均一ショップ、歯医者、美容院、書店等様々な形態のお店が入っております。



同施設において、清掃、警備、設備等の管理業務を大手管理会社様から請け負う事になりました。オープン初日から、多数のお客様が来訪し、非常に賑わいました。様々なスタッフ、社員の皆さまのご協力を仰ぎ、無事良いスタートを切ることが出来ました！！今後も、気を抜かず、更にお客様はじめ施設を利用する方々が喜んでくれる「活力ある快適な空間作り」の為、頑張りたいと思います。

工事前の脱衣所



解体中



工事前の浴室



骨組みだけに



防災センター

入札により今年4月から3年ぶりに設備管理を請け負うことになった防災センターです。写真に写っている山口さん(写真上)と堀口さん(写真中)熊野さん(写真下)の3人で頑張っていました。ここはこれから兵庫県の消防士になる為の実習生が7ヶ月間、仲間と寝食を共にしながら訓練する施設です。この時期は新実習生がたくさん入ってきて迫力のある訓練の様子が見られます。また、近くを通ると大きな声で挨拶してくれますので、いつもここに訪れるときは背筋が伸びます。そんな雰囲気のおかげでこのスタッフはみんなキッチリとしていて、ここだけの特殊な装置も熟知して管理しているので、職員の方からも頼りにされていると早々に良い評判を聞いています。ここには、兵庫県を守る頼もしい人々がおり、それを微力ながら弊社スタッフが支えていることを誇りに思います。



リノベーション工事内容のご紹介

建築の分野では、築年数の古い建物を骨組みだけの状態まで解体し、全く新しい用途空間に作り変える「リノベーション」という工事手法が定着しつつあります。我が社に於いても、元銭湯だった物件を事務所・倉庫に改装する工事を大手飲料の関連会社より請け負い、3月18日に無事開所式を終えましたので、工事の様子を紹介させていただきます。

完成後 事務所に



完成後 作業スペースに



改善提案

今年度年間300件の改善提案を全社員、スタッフから募る事を目標にしてきましたが、現在までで、225件(4月21日現在)のご提出がありました。多数のご提案有り難うございます。

この改善提案の啓蒙活動を続けていることで、非常に嬉しい出来事がありました。それは、前号でご紹介させて頂きました今年の1月から現場がスタートしました新規現場のスタッフからの改善提案が、弊社の管理に切り替わって直ぐに(短期間で)提出されてきたことです。これは非常に嬉しいことです。

それは、「改善」「提案」を行うことは、日々の自分達の持ち場での仕事に真剣に取り組んでいることの証であるからです。そして、会社の理念、精神を享受して頂き、同じベクトルの中で頑張ってもらっていることに他ならないからです。そして更に喜ばしい事に、その提案の何提案かは、特別作業(清掃)として客先への見積提出という運びになりました。この号を読んでいる日から、本年度の提出締め切りの月末までは、まだ若干の日数があります。最後の最後まで、最終日まで、皆さまからの提案をお待ちしております！！

総務からのお知らせ

日頃のご勤務お疲れ様です。また出勤簿をいつも期限内に提出していただき有難うございます。今回お知らせする内容はその出勤簿について、お知らせがあります。

この度FAX番号を変更しました。新しい番号は4月分の給料明細と共に送らせて頂きます。5月以降、出勤簿をFAXで送信されている方はお間違いのない様、よろしくお願い致します。

メール及び郵送の方は郵送の方は変更はありません。

「こうありたい」と思う心は実現する

2016年 4月26日
ピアサービス 株式会社
代表取締役 岸本 吉充

皆さん こんにちは！お元気ですか？
日頃は自分の持ち場（職場）で一生懸命頑張ってもらい、有難うございます。
心よりお礼申し上げます。
今年の桜も例年より少し早く、優しく綺麗に咲いて、我々の目を楽しませてくれました。

今年の春は、桜以外にも、楽しませてもらったものがありました。
それは、春の選抜高校野球です。
地元明石商業高等学校が、初戦で優勝候補に挙げられていた東邦高校（愛知）を破り、初出場でのベスト8進出を達成しました。
私も地元びいきで多いに応援にも力が入り、盛り上がりました！！笑
選抜では、智弁学園（奈良）が初優勝を飾りました。大会前の評価はそれほど高くはなかった（飛びぬけたスター選手がいた訳ではなく）ようですが、決勝戦では優勝候補にあげられていた高松商業（香川）を破り、日本一の栄冠を勝ち取りました。
智弁学園監督の小坂監督の優勝インタビューで「選手達が日本一になるのだという強い意識が、明確に目標として位置づけられ、日々の練習など様々なことが変わってきた」と語ったことが非常に印象に残り、その後、ネットや新聞等で少し詳しく調べてみました。
同野球部には、監督と選手達が交わす「野球ノート」という物があり、そのノートに小坂監督は選手に「絶対に男にしてやる。我慢して頑張れ！」、岡沢主将（捕手）は監督に「日本一の監督にしたい」と心に誓った。とありました。
その岡沢捕手は今年3月、練習中に負傷するアクシデントに見まわれました。緊急手術を受け危機を乗り越えましたが、その過程で全国の頂点に立てなかった先輩たちの思いを噛みしめ、自分は必ず頂点に立つと考え続けたそうです。彼の優勝へ導いた頼もしいリードについても「村上（投手）と寝ずにデータを取ってくれた仲間のおかげ」と自分の手柄にはせずに仲間を称えました。
今年の選抜高校野球を通じて、改めて、「こうありたい」という強い持続した願望（「潜在意識にまで透徹する強い持続した願望」）をもつことの重要性を確認するとともに
「人間一人で大きくなったものではない」両親やたくさんの人に育てられ成長出来たこと。
「チーム（会社）も今まで継続し、成長してきたのも、自身の努力だけではない」、ことを常に謙虚に心に留めておくことが大事。そういうことに感謝する心が次への前進する力となるだろうとの思いを一層強くした今年の春でした。

ピアサービスも永きに渡り、数えきれない従業員、お客様、仕入先に助けられて今があることに感謝し、明日からの力とさせていただきます。